

科目名		授業形態	担当教員名	
作業療法特論Ⅱ		講義	淡路 大致	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（2 単位）		30 回	2 年次	通年
授業の目的・概要				
2年生の最後に行われる評価実習や3年生の長期実習を踏まえ、作業療法士として障害を持つ対象者の特徴と生活について理解を深めることを目的とする。具体的には老人保健施設や福祉施設での実習を通して、学生が体験したことや、対象者の動作や生活の様子を記録する。またそれを材料として指導者とディスカッションを行い、作業療法士として障害を持つ対象者に対する理解を深める。さらに実習・国家試験を見据え、勉強方法の確立をグループ学習を通じて目指す。				
授業の到達目標				
1. 観察・経験した事柄を客観的に記録できる。 2. 観察・経験した内容について指導者とディスカッションできる。 3. かかわった対象者の特性と生活の関連について説明できる。 4. 学習した過程・内容を他者に具体的に表現できる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	施設見学発表会			
3	老人保健施設実習の準備①			
4	老人保健施設実習①			
5	福祉施設実習の準備①			
6	福祉施設実習①			
7	福祉施設実習②			
8	グループ学習①			
9	グループ学習②			
10	グループ学習③			
11	グループ学習④			
12	グループ学習⑤			
13	グループ学習⑥			
14	観察実習対策①			
15	観察実習対策②			
16	老人保健施設実習の準備②			
17	老人保健施設実習②			
18	福祉施設実習の準備②			
19	福祉施設実習③			
20	福祉施設実習④			
21	グループ学習⑦			
22	グループ学習⑧			
23	グループ学習⑨			
24	グループ学習⑩			
25	グループ学習⑪			
26	グループ学習⑫			
27	グループ学習⑬			
28	評価実習対策①			
29	評価実習対策②			
30	評価実習対策③			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト	40%	グループ学習発表後確認テストを行う。		
平常点	30%	グループ学習での取り組みや発表を評価する。		
その他	30%	ポートフォリオ面接及び施設実習後面接によって評価する。		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間中に順番に2～3人のグループに分かれ「いきいきの郷」「愛生園」「友生園」での実習を実施する</li> <li>・授業予定は前後することがある</li> </ul>				